

## 令和5(2023)年度 事業報告

(一社)千代田エコシステム推進協議会

## 1. 事業報告

## 【収益事業】

《EMS 部門クラスⅢ事業》

## ■ EMS 事業 (継続中)

監査の実施	対象事業所	実施日	実施方法
	千代田区事務局 1 箇所、部署 20 箇所	令和5年7月10日(月)～ 令和5年7月21日(金)	現場監査
	千社会福祉法人 千代田区社会福祉協議会	令和5年8月24日(木)	現場監査
	株式会社久保工	令和5年8月25日(金)	現場監査
	株式会社大同	令和5年9月15日(金)	現場監査
	株式会社ジャパックス	令和5年9月19日(火)	現場監査
	千代田区立「内幸町ホール」 〔(株)コンベンションリンケージ〕	令和5年9月21日(木)	現場監査
	千代田区立障害者福祉センター「えみふる」 〔(福)武蔵野会〕	令和5年9月28日(木)	現場監査
	三幸株式会社本社	令和6年2月8日(木)	現場監査

監査員実務研修の実施	① 令和5年6月30日(金) 事前研修	主任監査員 4名 監査員 3名
	② 令和5年8月18日(金) 振り返り研修	主任監査員 3名 監査員 2名

## 【公益目的事業】

《千代田エコシステム普及事業》

## ■ CES 認証委員会

認証委員会開催	第1回	審査対象:千代田区役所 21 箇所、民間事業所 6 箇所 全て認証 (対面及びリモートにて開催)	開催日	令和5年10月30日(月) 会議室402
	第2回	審査対象:三幸株式会社本社 認証 (対面及びリモートにて開催)	開催日	令和6年3月12日(火) 会議室404

## ■ CES クラスⅢガイド改訂

「CES クラスⅢガイド」の改訂の目的は以下の3点

- (1) 千代田区では、令和3年11月5日に気候非常事態を宣言し、「2050ゼロカーボンちよだ」を掲げ、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指すとしていることから、区を取り組みと整合した環境マネジメントシステム(EMS)とする。
- (2) 現行のガイドは、ISO14001:2015に準拠したもので難解なため、区内の中小事業者でも取り組みやすいEMSとする。
- (3) CES認証の際に事業者が実施すべき事項を明確にすることで、分かりやすいEMSとする。

■環境配慮宣言事業

事業名	「環境配慮宣言」活性化事業	参加店舗数	38店舗
<p>環境配慮宣言を行っている事業者に対し、CESのキャンペーンの広報、コロナ禍で来客数減少及びレジ袋有料化で苦慮する事業者への営業協力を兼ねて「Eco Friendly」というキャッチコピーを印刷した明るい水色のエコバッグを昨年に続き配布。配布終了後の事業者からの意見として「大きさは前回同様商品が入れやすく色も明るくてきれい、または、大きすぎて商品によっては使いづらいなど、様々な意見を頂いた。今年度は配付の際に、区の環境関連各種助成金を紹介する各チラシを配付して周知を図り、一層環境活動に注力できるよう側面支援を行った。</p>			

《環境学習・教育関連事業》

■教材発行関連事業

事業名	小・中学生向けの環境教育のための教材開発・普及活動
内容	<p>令和5（2023）年度は、令和4（2022）年度に作成した環境学習・教育カードを、教育機関（小学校から大学）や企業または地域住民の研修に効果的に使用し、学び続けてもらうための方法について検討した。この活動では、昨年度に購入した著書、ゲームや大学の図書館の活用及び関連する授業（環境教育論）の担当教員などへのヒアリングを実施しただけであったために、今年度での支出は計上されていない。</p>

■再開発ビル等の自然エネルギー利用相談・シンポジウム開催

CES 環境講演会

事業内容	<p>講演会タイトル： 「特別区において森林環境譲与税・森林環境税をどう活用するか」</p> <p>講師：立花 敏 先生 筑波大学生命環境系 准教授</p> <p>開催日：令和6年3月16日（土）14:00～ 開催会場：千代田区役所 4階 401会議室</p>	講演内容	<p>まず、森林を有する多面的機能と日本の森林資源を概観し、温室ガス排出量削減とカーボンニュートラルについて森林や木材を取り上げて解説する。</p> <p>その上で特別区における森林環境譲与税の活用（～複数区での共同連携の可能性～）の概要を紹介し、演者の調査結果等を交えて特別区において考えられる森林環境譲与税・森林環境税の使途を参加者の皆さんとともに考える。</p>
------	--	------	--

■情報誌発行

事業名	<p>会報『CES 通信』 第11号・第12号の発行 A4判4頁/ 2,000部 作成発行</p>	第11号	<p>10/15 発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新正副理事長からの挨拶</li> <li>・新理事・新監事の紹介</li> <li>・「CES エコフェア 2023」開催予告</li> <li>・CES 新体制での事業活動紹介と抱負</li> <li>・CES 監査・認証報告</li> <li>・「ちよだ環境まつり」に参加（カトー折り）</li> </ul>
		第12号	<p>3/31 発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CES エコフェア・CES 環境講演会開催報告</li> <li>・CES 会員の皆さまよりの声</li> <li>・賛助会員の「東京都トライアル発注認定制度」認定</li> <li>・理事長だより</li> <li>・R5 新規監査事業所インタビュー</li> </ul>

■CES 環境活動普及助成制度

事業内容	<p>千代田区内の CO<sub>2</sub>削減普及啓発を行う団体・個人が主催する集まり、勉強会、講習会、講座、イベント、体験学習等への助成制度について年度当初に周知し、募集期間を設定し募集した。</p> <p>1 件当たりの助成金額：所要経費 50,000 円以上の事業、100,000 円を限度(所要経費の 7 割以内で1,000 円未満の端数切捨て)とする。</p>	助成実績	<p>申請者：0 件</p> <p>※今後、この事業を継続する必要があるかどうか要検討事項</p>
------	--	------	---

■CES エコフェア開催事業

事業内容	<p>開催日時：10/22(土)10:00～15:00          会場：区役所 1F 区民ホール          コンセプト：環境活動に取り組む方々への発表の場&amp;交流の場を提供、CES の PR、千代田区キャンパスコンソーシアムの推進          出展ブース：別紙のとおり</p> <p>※当日は、渡辺理事長がスピーチを行い、その後各ブースを訪問し、熱心に取り組みを聞きながら、写真撮影にも参加したことで、各ブースの発表者の励みになった。</p> <p>今回から、折角の CES 主催のイベントなので、CES の宣伝にもなることから CES クラスⅢのブースを設け、区および導入事業所の活動内容等を周知した。</p> <p>《開催経緯》</p> <p>昨年度より、CES 主催の「CES エコフェア」を開催することになり、日頃一生懸命に取り組んでいる区内の大学、事業者、団体等の協力により、研究成果の発表を対面で実施する方向で、津田理事・福井理事の意見を参考に事業を進めた。</p> <p>来年度以降の開催として、区の「環境まつり」と共同で開催することで検討することとなった。</p>	感想・課題	<p>《反省点及び来場者の感想》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 来場者が思ったよりも少ない。催事が重ならないように時期を検討する。</li> <li>② 「ひつじの会」のブースで子供と残りの毛糸でお弁当を作った。上手なサポートのおかげで楽しく作ることが出来た。</li> <li>③ 勉強になった。都心だからこそエコの形をもっと知りたい。</li> <li>④ 前回よりもカラフルで多種多様、特に大学生のユニークな展示に感心した。</li> <li>⑤ 人見しりする子ですが、大学生のお姉さんたちと一緒にキーホルダーを作り楽しそうだった。</li> <li>⑥ SDG s すごろくが楽しかった。</li> <li>⑦ 千代田区が早くから環境問題に取り組んでいると知って感動した。</li> <li>⑧ ミナシアのエコ歯ブラシの取り組みなどが様々に展開されると良いと思った。</li> </ol> <p>－各ブースへのアンケート調査の結果から－</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 開催日は秋くらいの方が良いと言っていたのが実現したが参加者が以外の少ないように感じた。</li> <li>② 事前の説明会は特に必要性は感じないとの回答がほとんどだった。</li> <li>③ ブースの参加者は、今回は時間の都合でこれまでご協力いただいた大学、団体等をお願いしたが、一部の大学で学園祭と重なり参加できなかった。</li> <li>④ 今後は区内企業に参加を依頼し、交流を深めた方が良いとの意見もあった。</li> <li>⑤ 来年度も是非参加したいので連絡が欲しいという出展者がほとんどだった。</li> </ol>
------	--	-------	--

■PR 事業

事業名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HP のリニューアルと更新</li> <li>・高山副理事長のご提案で、作成したエコバッグを“秋の古本まつり”開催時にお客様に配り、神保町内を持って歩いてもらった。</li> <li>・「CES クラスⅢガイド」の改訂。</li> </ul>	<p>当協議会の活動紹介を継続的に掲載している。会員募集、各種イベントの事前紹介・結果報告 CES クラスⅢ認証事業者のホームページをリンクした。</p> <p>環境講演会の事前周知にも活用した。</p> <p>「CES クラスⅢガイド」改訂</p>
-----	---	---

■全体事業（区との協働事業）

事業名	<p>事業名：「ちよだ環境まつり」</p> <p>日時：6月11日(土)10:00～15:00 開催</p> <p>会場：区役所1F 区民ホールにて</p>	<p>内容</p> <p>カトー折り研究所に依頼し、「“困ったとき”を起点にどうしたら解決するかを身近なものを使って解決する思考と手法を学ぶ」ことから「SDGsに繋がるね。カトー折り」というタイトルで出展し、引きを切らずの参加者だった。</p>
-----	--	--

■全体事業（区との協働事業）

事業名	<p>孀恋の森植樹活動（不参加）</p> <p>打ち水月間「江戸しぐさ」の打ち水（環境政策課において実施）</p>
-----	---

以上